

(続)人間時計 チ ッ ク タ ッ ク ト



*写真は17時の様子

グレーの全身タイツに身を包んだ人間が「おとアート」開催中の午後1時に1人回廊を一周練り歩く(踊りながら?)。観客は、なんのこっちゃ分からずにそれを見るのだ。子供は少し怯えながらも興味深く目で跡を追う。午後2時、2人の全身タイツ人間が回廊を練り歩く。午後1時に見た観客は「もしかして…」と思いながら注視している。午後3時、3人の全身タイツ人間が練り歩く。
…これは時計を表しているのか。なるほど!アートだ!これはとってもアーーーーートだーーーー。つって。

- ・踊りながらなのか、ただ練り歩くのかはお任せ。
- ・イベント最終時刻18時(予)に合わせて6人必要(?)
- もしこの提案を楽しく受け入れるダンスチーム様がおりましたら詳細は一任します。
- ・グレーはタクトのコンクリにカモフラ感を演出する為。(別に拘りはないですが顔は隠して欲しい。)

前回ポコくん(ダンサーでありタクト職員)含む総勢2名しか集まらなかった企画。今回も懲りずにご参加募集します。すでにポコくんは参加を表明してくれております。前回参加された方がリピートするということはよほど気持ちよかったのだろうと推測されますね。時間に縛られれている人間が縛る側の時計になるわけですからね。

ご参加表明はBORZOIまで。もしくは直接声がけするかも。